

(一財)九州オープンイノベーションセンター人材育成助成事業

令和4年度(後期) 国際研究集会参加助成 申込み要項

1 助成の趣旨

(一財)九州オープンイノベーションセンターの人材育成助成事業は、九州地域の大学及び工業高等専門学校の工学系・理学系、特に電力・エネルギー関係分野の進展に資する研究(電気・電子・情報・通信・機械・土木・化学・金属・材料分野など)に取り組んでいる若手教員、若手研究者、博士課程及び修士課程学生(ただし、博士課程への進学を希望する者)の国際研究集会参加に対する助成を通じて、九州地域の産業技術の向上、振興に寄与することを目的としております。

当センターでは、助成候補を募集し、審査・選考のうえ助成いたしますので、意欲的な若手研究者の申込みをお待ちしております。

2 助成内容

- ・1週間程度の学会などの国際研究集会出席に必要な海外渡航費、滞在費を援助します。
- ・オンライン参加の場合の国際研究集会参加における学会参加費を援助します。

3 申込資格

- (1)九州地区大学及び工業高等専門学校において、工学系・理学系、特に電力・エネルギー関係分野の進展に資する研究(電気・電子・情報・通信・機械・土木・化学・金属・材料分野など)に取り組んでいる若手教員、若手研究者、博士課程及び修士課程学生(ただし、博士課程への進学を希望する者)といたします。ただし、若手研究者を優先します。
- (2)指導教授またはそれに準ずる人の推薦が必要です。
- (3)渡航先で研究発表(オンライン参加も含む)を行う場合は、第一著者であり、かつ発表者に限ります。
- (4)同一研究室から同一国際会議で研究発表する場合のご推薦は、1名に限ります。
- (5)申込者が申請できる発表論文は、1件とします。
- (6)他機関からの援助が決定している方は、申込みをご遠慮願います。

4 助成の規模、件数

- (1)実施時期 令和4年度後期：令和4年8月～令和5年3月に参加予定のもの
- (2)助成額 35万円以内/件
- (3)採択件数 10件程度
- (4)申込締切日 令和4年6月17日(金)
- (5)贈呈時期 およそ出発2週間前

5 助成延長措置

今回募集の助成採択者(審査合格者)がCOVID-19の感染拡大に伴い、国際研究集会が中止、延期となった場合、あるいは海外渡航を取り止めた場合には、助成の権利

を1年程度延長することとします。具体的には、論文発表される国際研究集会や渡航先等が変更になっても、採択者には無審査で助成を行います。

また、オンライン開催に変更になった場合には、学会参加費を助成します。

なお、助成延長措置または学会参加費助成への変更は申込者にて選択できます。

6 申込方法

申込書に必要事項を記入の上、財団事務局までご送付願います。特に、所属機関は連絡の都合上、学科・専攻などまで詳しく記入してください。

論文の採択通知または招待状を添付していただきますが、論文審査中の場合は、その旨を明記し、通知があり次第、連絡してください。

7 審査方法

人材育成助成対象選考委員会において、厳正かつ公平な審査を行い、令和4年8月上旬までに決定、通知(結果は申込者全員に連絡)いたします。

8 申込書送付先

〒812-0013 福岡市博多区博多駅東二丁目13番24号

(一財)九州オープンイノベーションセンター 人材育成助成事業担当 TEL092(411)7354

9 参考事項(採択後のことなど)

- (1) 助成を受ける場合、当財団と覚書を締結し、これに基づき国際研究集会に参加していただきます。
- (2) 発表論文が受理されなかった場合は、贈呈を取り消します。
- (3) 国際研究集会参加の成果について、終了後1か月以内に報告書及び当財団ホームページに掲載する原稿を提出していただきます。報告書、原稿の提出がない場合は、助成金を返済していただきます。
- (4) 当財団の研究発表会に出席をお願いすることがあります。

(申込書作成にあたっての注意事項)

- 1 申込書作成にあたっては必要な項目は全て正確に記入してください。記載内容に不備がある場合には、再提出をお願いする場合があります。このため、締切日に余裕を持って提出をお願いします。
- 2 国際研究集会参加の概要
 - ・集会の沿革については、学会の位置づけについても記載すること。
- 3 研究によって期待される成果及び電力・エネルギー関係分野への進展にどのように資するか。
 - ・本研究成果が電力・エネルギー関係分野への進展にどのように資するかについて、その応用例や貢献度合いを具体的に記載すること。
- 4 発表論文の概要
 - ・国際研究集会発表のために提出した論文の Abstract (和訳) を必ず添付すること。

5 申込者の略歴及び実績

- ・ 修士（博士前期）課程の学生は博士（後期）課程入学予定年月も必ず明記すること。
- ・ 学会等での発表は申込者自身が行ったものを対象とし、当該学会名、開催場所、開催年度を記載するとともに、国外発表等で費用助成を受けたものはその旨を明記すること。
- ・ 記載枠内に収まらない場合は別紙（様式自由）に記載し、当該様式に添付すること。
- ・ 主要論文3編はA4サイズとし、必要に応じて拡大、縮小すること。また、表紙等不要な部分は添付しないこと。英語の論文については、日本語抄訳を添付すること。

6 博士課程での研究計画・予定〔修士（博士前期）課程学生のみ記入〕

- ・ 修士（博士前期）課程の学生は博士（後期）課程での研究計画・予定を必ず記載すること。

7 その他

- ・ 申込書は、捺印したペーパーを含め申し込み資料一式を郵送にて送付してください。併せて電b78子データ(Microsoft Word)をメールにて送付ください（推薦書及び論文の電子データは不要）。なお、送付された資料は返却しません。
- ・ 電子データの送付先：h-kihara@koic.or.jp

以 上

[連絡先]

〒812-0013
福岡市博多区博多駅東二丁目13番24号
一般財団法人九州オープンイノベーションセンター
担当： イノベーション推進部 木原
h-kihara@koic.or.jp
TEL：092-411-7354 FAX：092-472-6609